

【学科目区分：音楽療法-関連講座】

番号：学科目名	134	ピアヘルパー資格認定講座	2単位	集中講座
指導講師	東京教育カウンセラー協会			
授業のテーマ	ピアヘルパー資格認定試験に向けての講習会			
授業計画及び内容	<p>特定非営利活動法人 日本教育カウンセラー協会が認定を出している「ピアヘルパー」の資格認定を取る講座です。</p> <p>「ピアヘルパー」は、学生を対象とした日本教育カウンセラー協会認定資格です。</p> <p>“Peer”は「仲間」、「Helper」は「助ける人」。ピアヘルパーは直訳すれば仲間を助ける人という意味です。青年や学生なら誰でも遭遇する問題の相談相手になる、あるいはピアグループ（たとえばボランティアも含む各種サークルなど）の世話役をつとめるのがピアヘルパーです。</p> <p>○教育カウンセラーなど専門家に協力して次のような実践をすることができます。</p> <p>○同年代の学生の相談にのる、対立場面での仲裁をする</p> <p>○年少の者の学業や進路・人間関係の相談にあたる</p> <p>○不登校や障がいをもった子どもをサポートする</p> <p>○様々な場面でのボランティア活動に参加し、ボランティア仲間とともによい関係がつかれ、必要とされればリーダーにもなれる</p> <p>☆講習会：2024年8/12（月・祝）または10/14（月・祝）14：00-16：00</p> <p>☆必要な教科書：「ピアヘルパーハンドブック」定価：1,650円 各自購入して用意してください。</p> <p>☆資格認定試験：2024年12/7（土）18：00-19：30または12/8（日）（仮スケジュールです）</p> <p>10：00-11：30</p> <p>マークシート選択肢式+記述式の90分筆記試験です。</p> <p>☆受験料：4,800円</p> <p>☆会場：国立音楽院 レクチャールーム（予定）</p>			
教材・参考書	講習会で必要な教科書：「ピアヘルパーハンドブック」定価：1,650円 ISBN：978-4-8100-1343-6			
成績評価の方法	試験結果			
履修上の指示事項	講義内容は8月が基礎、10月が応用ですので基本的には2日間受講でおねがいします。8月のみ受講も可。			

【学科目区分：アート】

番号：学科目名	135	箱庭・アートセッション	4単位	通年
指導講師	西田 まや			
授業のテーマ	<p>音楽は、人と合奏したりセッションしたりすることに楽しさを覚えることが多いです。そのために譜面やテキストも美術と比較することはたくさんあります。でも美術にもセッションする楽しさはあります。元々はコミュニケーションのためのものだったのです。実技を通して、コミュニケーション、セッションする美術を試みます。</p>			
授業計画及び内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のなかのイメージを引き出すための箱庭制作（年間を通じて） ・コミュニケーションのための絵画 ・絵画、箱庭セッション、壁画セッション ・さまざまなジャンル・技法を探る <p>マンガ、墨絵、絵手紙、コピー、コラージュ、デザイン、クロッキー等</p>			
教材・参考書	参考資料があればその都度プリントを配布します。			
成績評価の方法	学習姿勢と意欲、工夫したかどうかなど。			
履修上の指示事項	スケッチブック、クレヨン、絵具など各自で用意してください。汚れてもいい服装、エプロンなど必要に大路手用意してください。			

【学科目区分：アート/インクルーシブ】

番号：学科目名	136	KMAアート指導員認定講座	6単位	通年
指導講師	西田 まや			
授業のテーマ	アートを介して、人の心に寄り添うアート指導員に必要な知識や技術を身につける。			
授業計画及び内容	<p>本科はアートセラピーをベースとした、アートを介して人の心に寄り添うアート指導員になるための認定講座です。 理論と実技、実習を交えながら、アート指導員として必要な知識と技術、コミュニケーション力を1年間を通して学びます。 ※アート指導員認定講座（初級）を修了し、さらに学びを深めたい方は、次年度より知識や技術向上のためのステップアップ講座に進むことができます。</p> <p>■ 前期 目的：アートを介して人の心に寄り添うためには、まずは自身がアート表現を楽しむことが大切です。そして対象者にセッションしてみましょう。まずは「チャレンジ」を体験することを大切に、授業を行います。 計画：以下の通り。 ①理論：アート表現について、多様な人を知る、コミュニケーション力など ②制作：さまざまな画材を用いて自身が表現を楽しみましょう ③実技：実際に参加者にセッションを行います</p> <p>■ 後期 目的：実際に参加者に指導する「実習」を繰り返し、実践の体験を積み重ねることで実践力を磨きます。 計画：実技指導案のポイントをおこなったセッションを行います。さまざまな画材を使った実習を行います。</p>			
教材・参考書	教材見本、参考資料があれば、その都度本校でご用意します。（一人 500 円程度）			
成績評価の方法	アート指導員認定試験（チェックシート）、学習姿勢意欲、出席日数により総合的に評価します			
履修上の指示事項	基本画材（絵の具、オイルパステル、スケッチブックなど）を各自でご用意ください。粘土や紙など、その都度必要な購入物があります。			

【学科目区分：幼児リトミック】

番号：学科目名	137	幼児リトミック演習&RMP	8単位	通年
指導講師	葛岡 路子 / 高梨 絵美子 / 堀川 由佳			
授業のテーマ	現場で教えることを頭に入れながら、実践的なカリキュラム作りと幼児リトミックのための簡単な伴奏法を身に付けます。			
授業計画及び内容	<p>実際の教室で使われているカリキュラムを使って、リトミックの楽しさ、表現する事の大切さを体験していく。カリキュラムの中にはストーリーがあり、歩く、走る、止まる、色んな花になる、強い風弱い風、鳥や動物、歌う、お花摘み、車にのる、というたくさん活動を行います。その一つひとつの動きには全ての意味があり、子ども達は知らず知らずの間にテンポ、即時反応、模倣、表現、強弱、音楽の聞き分け、高低などの音楽的要素を学んでいます。</p> <p>リトミックは身体全体を使って動くことにより、音楽を「体験する」ことから様々なことを学びます。そして音楽を心で聴き感じるにより、子ども達の心と体を自由に解放してくれるメソッドです。自由でのびのびとした子ども達を育てるために、子ども達が楽しみながら学べるカリキュラム作りを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○季節に因んだカリキュラム ○卒業後、現場ですぐ使用できる自身のカリキュラムを作成し、表現する。 ○自分でストーリーを作ったカリキュラムを作成する。 ○歌を使ってカリキュラムを作成する。 <p>ベビーリトミックの内容も織り込みます。リトミックを仕事として考えている方が対象の、実践的な授業です。3名の講師で28回開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○葛岡先生：/2026/ 4/16（仮授業）・23・5/7・28・6/11・7/2・9/3・10/22・29・11/19・12/3・/2027/ 1/28 ○高梨先生：/2026/ 5/14・6/18・25・7/9・9/17・10/1・15・11/26・12/10・/2027/ 1/21・2/4 ○堀川先生：/2026/ 5/21・7/16・9/10・10/8・11/12・/2027/ 1/14 			
教材・参考書				
成績評価の方法	学習姿勢と意欲、クラスでの発表。			
履修上の指示事項	スケッチブック、クレヨン、のり、ハサミを持参してください。ルームシューズと、動きやすい服装(スカートは不可)で参加して下さい。			